



平成 27 年 7 月 31 日

各 位

会社名 ダイナパック株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小嶋 厚  
コード番号 3947  
(東証・名証第 2 部)  
問合せ先 執行役員経理部長 草野 雅夫  
電話番号 (052) 971-2651

### 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 2 月 6 日に公表しました平成 27 年 12 月期 (平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日) の業績予想を下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

記

#### 1. 業績予想の修正

平成 27 年 12 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正  
(平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	23,000	200	300	200	4 円 05 銭
今回修正予想 (B)	23,000	150	320	380	7 円 69 銭
増減額 (B-A)	0	△50	20	180	—
増減率 (%)	—	△25.0	6.7	90.0	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 12 月期第 2 四半期)	22,400	277	484	△252	△5 円 12 銭

平成 27 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正  
(平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	48,000	800	1,000	750	15 円 18 銭
今回修正予想 (B)	48,000	750	1,000	900	18 円 22 銭
増減額 (B-A)	0	△50	0	150	—
増減率 (%)	—	△6.3	—	20.0	—
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 12 月期)	46,834	488	829	△230	△4 円 67 銭

平成 27 年 12 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正  
(平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	17,000	△100	30	20	0 円 40 銭
今回修正予想 (B)	17,000	△50	150	250	5 円 06 銭
増減額 (B-A)	0	50	120	230	—
増減率 (%)	—	—	400.0	1,150.0	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 12 月期第 2 四半期)	16,896	1	249	△398	△8 円 06 銭

平成 27 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正  
(平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	35,500	250	460	400	8 円 10 銭
今回修正予想 (B)	35,500	300	580	640	12 円 96 銭
増減額 (B-A)	0	50	120	240	—
増減率 (%)	—	20.0	26.1	60.0	—
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 12 月期)	34,640	△75	321	△626	△12 円 69 銭

## 2. 修正の理由

(平成 27 年 12 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想および個別業績予想)

営業利益につきましては、個別では、軟包装材事業の販売増加による収益改善が当初予測より成果を収めたこと等により増加しましたが、連結では、国内子会社の販売数量が市場競争環境の激化により当初予測を下回ったこと等により減少しました。

経常利益の増加につきましては、当社が保有する投資有価証券の発行会社各社における増配等により、当初予測よりも受取配当金収入が増加したことなどによるものであります。

四半期純利益の増加につきましては、当社が保有する投資有価証券の一部を売却したことに伴う売却益の計上および法人実効税率の変更に伴う繰延税金負債の取崩しに伴う税金費用の減少などによるものであります。

なお、平成 27 年 12 月期通期の連結業績予想および個別業績予想につきましては、第 2 四半期累計期間の業績予想修正を受け見直したものであります。

ご注意：本資料に記載しております業績に関する予想数値は、いずれも本資料の発表日現在において入手可能な情報による判断および仮定に基づくものであり、実際の業績は当該予想と異なる場合があります。

以上